

インターンシップ先訪問 7月22日からそれぞれの企業で始まったインターンシップでお世話になっている企業にご挨拶に行きました。



ポートアイランドにあるIHミートソリューション株式会社では2名の生徒がお世話になりました。袋詰め販売の肉を詰めたり、大きなステーキ肉をカットしたりとその作業一つ一つが丁寧に、衛生的にされているのを見学し、仕事の大切さを実感できました。また、私も加工現場に入るためにヘアキャップをかぶり、食品衛生衣を羽織って見学させていただきましたが、それだけではなく粘着テープの付いたローラーで30秒間、毛や糸くず・埃をとり、安全靴を履き、手洗いを30秒間入念に行い、最後にアルコール消毒をするという念の入れように、食品衛生上の重要なポイントであり、基本的な部分であることを再認識しました。生徒はキャップに黄色のバンドを巻き、初心者であることを示し、指導係からの指導に基づいて作業をしていました。

丁寧に親身になって指導していただきありがとうございます。生徒達は重装備に驚いた様子だったようで、仕事をする上での基本的なことを学べたのではないでしょうか。

続いて、ホテルオークラ神戸で、インターンシップをさせていただいている生徒たちの応援に行ってきました。カフェレストラン カメリアで実習生のバッジをつけて、食器の片付けや準備などの作業をしていました。23日が1日目だったので指導係の方から説明を受け、さらに制服も着用させていただき、身の引き締まる実習だったと思います。ホテルの表側はとても華やかですが、こうした裏側で準備や片付け、整理をしてくださる方々がおられるおかげで日常の業務が回っていることに改めて気づかされるとともに、職業の奥深さを知る機会になったと思います。ホテルでお仕事をされる方々は、プライドを持ってそれぞれの仕事をされていることが雰囲気からも良く伝わってきました。長時間の立ち仕事のため、生徒たちは考えていた以上にきつさを感じたかもしれません、制服を貸与していただいたことでいつもと違った緊張感も味わえ、職業に対する考えを深めることができたと思います。お忙しい中とても丁寧な指導をいただき本当にありがとうございました。

野球部甲子園予選準々決勝 7月24日準々決勝は明石球場で社高校との対戦でした。本校は先攻で、1回表坂元選手のヒットと相手のエラーが絡みノーアウト3塁のチャンスを迎ましたが、後続が凡退。その後、先発の岩崎投手のエンジンがかかる前を捉えられ、先制点を許す厳しい立ち上がりでした。3回表の攻撃で満潮選手のヒットと盗塁で得たチャンスで、前川選手がタイムリーを放ち同点。その後は一進一退の息詰まる攻防が続きましたが、6回表の攻撃でツーアウトから堀選手、寺田選手の連打で得たチャンスに前田悠選手がしぶとくセンター前にヒットを放ち加点。リードを奪いました。そして、先日の県立伊丹高校戦で好投した小澤投手が6回裏のピンチで登板。見事後続を断ち、リードを保ったまま最終回へ。最後まで得点を許さずゲームセット。2016年以来のベスト4進出を決めました。おめでとうございます。準決勝は26日10時ほっともっとフィールド神戸で報徳学園高校と対戦します。オープンハイスクールと重なりますが、皆さん応援よろしくお願ひいたします。

